

資料編

1 施策の進捗状況調査結果

【評価基準】
 A: 定常の実施
 B: 一部着手
 C: 未着手
 F: 完了

分野	方針	施策	関連する施策・事業	実施時期	平成20年度		平成21年度	担当課	
					実績	評価	予定・進捗		
自然環境	豊かな水と緑を守る仕組みの充実	重点 市内全域の自然環境の実態把握と評価	市域全体での自然環境調査の検討・実施	調査方法等の検討・調査実施	-	市民と協働で自然環境調査を行うため、自然環境調査部会等を組織した。	B	調査部会をもとに市民調査員を公募し、調査を開始する。	環境課
				景観上保全すべき場所の選定（「あきる野百景」の選定）	-	あきる野百景の募集を締め切るとともに、現地確認及び審査を実施した。	A	「あきる野百景」を決定する。	環境課
				あきる野版RD種の選定	-	あきる野版RD種の選定には至っていない。	C	自然環境調査を実施し、あきる野版RD種の選定を検討する。	環境課
			自然の保全・管理活動の実践	適正評価及びモデル地区等の選定	-	モデル地区等の選定には至っていない。	C	自然環境調査の動向を見ながら、モデル地区の選定を検討する。	環境課
				モデル地区等における保全・管理活動の検討・実施	-	都内初の里山保全地域である「横沢入」において、都や各種団体と連携し、保全活動を実施した。	B	平成20年度と同様である。	環境課
				緑地保全制度の実態の評価（評価の指針等の作成、実態評価）	継続	環境委員会は設置したが、具体的な検討には至っていない。	B	実施予定なし	環境課
		一般 実効性の高い保全の仕組みづくり	実効性の高い保全制度の検討・確立	短期	実施していない	C	「郷土の恵みの森」構想にと連携を図り、検討する。	環境課	
			財源の強化・拡充（みどりの基金等）	短中期	実施していない	C	実施予定なし	環境課	
					実施していない		実施予定なし	財政課	
			ボランティアの育成・活用	中期	実施していない	C	未定	環境課	
					実施していない		市内全域の森林を対象に、将来の保全・活用の方向性を定める「郷土の恵みの森」構想の策定を通じ、ボランティアの育成や活用についても検討していく。	企画政策課	

分野	方針	施策	関連する施策・事業	実施時期	平成20年度		平成21年度	担当課	
					実績	評価	予定・進捗		
自然環境	豊かな水と緑を守る仕組みの充実	一般	実効性の高い保全の仕組みづくり	多様な主体が連携した体制・仕組みづくり	長期	実施していない	C	未定	環境課
						実施していない		市内全域の森林を対象に、将来の保全・活用の方向性を定める「郷土の恵みの森」構想の策定を通じ、多様な主体が連携した体制・仕組みづくりについても検討していく。	企画政策課
						実施していない		実施予定なし	農林課
		一般	市民の声がかけられる、環境に配慮したまちづくりの実現	開発計画への市民参加の仕組み化	中期	土地利用計画策定の際、委員の市民参加及びパブリックコメントの募集の実施。	A	土地利用計画策定の際、委員の市民参加及びパブリックコメントの募集の実施。	都市計画課
				景観形成モデル地区の設定	中期	実施していない	C	未定	区画整理推進室
						具体的な検討箇所なし		具体的な検討箇所なし	都市計画課
				自然環境に適合した既存計画・用途区域等の見直し（都市計画線引き事業）	継続	数箇所の編入について、計画・東京都協議を行っている。なお、編入に当たっては、計画的な土地利用が必要であり、緑地の創出も行う。	B	数箇所の編入について、計画・東京都協議を行っている。なお、編入に当たっては、計画的な土地利用が必要であり、緑地の創出も行う。	都市計画課
				環境配慮型まちづくり方針・指針の策定（まちづくり条例の制定検討）	中期（長期）	実施していない	C	未定	区画整理推進室
		実施していない	未定			都市計画課			
		地域別環境づくりの方針の活用（地区計画制度の活用）	継続	実施していない	C	A	未定	区画整理推進室	
				地区計画制度をすでに定めている地区については、地区の実情に即したまちづくりを進めている。また、新たな地区計画設定箇所の検討を行った。	A		平成20年度と同様である。	都市計画課	
	骨格を成す5つの環境軸の保全	一般	森林の保全と活用	森林の環境面からの機能評価	短中期	実施していない	C	実施予定なし	環境課
実施していない						実施予定なし		農林課	

分野	方針	施策	関連する施策・事業	実施時期	平成20年度		平成21年度	担当課		
					実績	評価	予定・進捗			
自然環境	骨格を成す5つの環境軸の保全	一般	森林の保全と活用	公有林を主体とした広葉樹林帯の拡大 (モデル地区による「美林の里」づくり)	継続	実施していない	C	A	実施予定なし	環境課
						戸倉地区において、スギを伐採し、広葉樹の植栽を行った。(花粉対策事業)	A		スギ・ヒノキを伐採し、広葉樹を植栽することで針広混交林化を図る。	農林課
				森林整備計画等に基づく林業振興・森林保全策の推進	中期	実施していない		C	実施予定なし	農林課
				森林資源の需要の喚起 (新たな資源価値の付加・間伐材等の積極的活用)	短中期	みなと区民の森づくり整備事業に取り組んだ。		B	平成20年度と同様である。	農林課
				市民参加の森づくり事業の推進 (ボランティアの育成・活用の仕組みづくり)	中期	実施していない		C	実施予定なし	農林課
				活動資金の確保 (緑地保全基金の活用の検討(再掲))	短期	実施していない	C	実施予定なし	環境課	
						実施していない		実施予定なし	財政課	
						実施していない		実施予定なし	農林課	
				森林保全・活用のための整備の推進	継続	伝名沢林道改良工事を実施した。		A	鍾乳洞沢林道開設工事 南澤林道改良工事	農林課
				一般	里山の保全と活用	里山の現状調査の実施	短中期	横沢入については都の里山保全地域に指定され、都が調査を実施している。		B
		評価と利活用方針の検討	短中期			横沢入については都により検討されている。		B	平成20年度と同様である。	環境課
		モデル地区での保安全管理活動の実践	中期			横沢入では、各種団体を通じて実施されている。		B	平成20年度と同様である。	環境課
		各地域での保全策の検討	中期			横沢入では管理計画が検討されている。	B	B	管理計画の検討を進める。	環境課
						実施していない	C		実施予定なし	農林課
		緑地保全基金の活用(再掲)	長期			実施していない	C	実施予定なし	環境課	
						実施していない		実施予定なし	財政課	
		ボランティアの育成・活用(再掲)	中期			横沢入ではボランティアの活用により里山保全が図られている。	B	B	平成20年度と同様である。	環境課
						実施していない	C		実施予定なし	商工観光課
						実施していない	C		実施予定なし	教育委員会ほか

分野	方針	施策	関連する施策・事業	実施時期	平成20年度		平成21年度	担当課		
					実績	評価	予定・進捗			
自然環境	骨格を成す5つの環境軸の保全	一般	里山の保全と活用	学校里山ゾーンの設定・学習体験活動の実施	中期	学校里山ゾーンの設定はしていないが、横沢入では増戸小児童による稲作体験が実施されている。	B	B	平成20年度と同様である。	環境課
						実施していない			C	「郷土の恵みの森」構想に基づき、四季を通じた環境学習、里山体験、林業体験等を小・中学校において実施する。
		一般	秋留台地一帯の農地の保全と活用	農業振興計画との整合	短中期	遊休農地の調査を実施した。	A	遊休農地の調査をする。	農林課	
				農地の環境面からの機能のPR	短中期	実施していない	C	実施予定なし	環境課	
				中山間地域ふれあい農業の検討	中期	中山間地直接支払制度により農地の保全を図った。	A	中山間地直接支払制度により農地の保全を図る。	農林課	
				あきる野産の農産物の利用拡大の検討	中期	地元産の野菜を給食に使用した。	A	地産地消型農業の推進を図る。	農林課	
				遊休農地の活用方策の検討・推進 (学校農園、市民農園など)	中期	実施していない	C	A	実施予定なし	指導・学務課
						遊休農地の調査を実施した。	A		調査に基づき、一覧図面を作成する。	農林課
				人材育成と活用の仕組みづくり (農業委員会との連携・後継者の育成支援)	中期	認定農業者の確保を図った。	A	認定農業尾者の支援を行う。	農林課	
		一般	秋川・平井川流域の総合的な保全	流域の一体的な保全（水と緑の環境保全）	短中期	平井川流域連絡会に参画し、河川の保全等に取り組む。	A	平成20年度と同様である。	環境課	
				秋川・平井川流域における環境保全の推進	短中期	平井川流域連絡会に参画し、河川の保全等に取り組む。	A	A	平成20年度と同様である。	環境課
						実施していない	C		実施予定なし	生涯学習推進課
				公有林を主体とした広葉樹林帯の拡大（再掲）	継続	実施していない	C	A	実施予定なし	環境課
						戸倉地区において、スギを伐採し、広葉樹の植栽を行った。（花粉対策事業）	A		スギ・ヒノキを伐採し、広葉樹を植栽することで針広混交林化を図る。	農林課
				湧水の保全 (湧水調査、湧水のPR、雨水浸透の促進)	継続	環境調査を通じて湧水の状況を把握するとともに、清流保全条例等により、湧水の保全や雨水浸透の促進について啓発を図っている。	A	平成20年度と同様である。	環境課	
		宅地開発指導要綱に基づき、緑地の確保や雨水浸透ますなどの設置を促している。	平成20年度と同様である。			都市計画課				

分野	方針	施策		関連する施策・事業	実施時期	平成20年度		平成21年度	担当課	
						実績	評価	予定・進捗		
自然環境	骨格を成す5つの環境軸の保全	一般	秋川・平井川流域の総合的な保全	親しめる環境づくり（親水散策路の整備）	継続	二宮地区親水散策路整備工事 1.0箇所（4期目で完了）	A	実施予定なし	建設課 区画整理推進室	
				崖線地区の保全 （市街化調整区域への指定変更、公有地化）	継続	保存緑地や公開緑地として、保全できる箇所について、保全の支援等を行っている。	A	A	平成20年度と同様である。	環境課
						線引き変更の検討	C		線引き変更の検討	都市計画課
					市民意識の啓発	短中期	清流保全を呼びかける看板について設置済みである。	A	平成20年度と同様である。	環境課
			モデル地区での水質浄化活動	短中期	実施していない	C	実施予定なし	環境課		
		一般	地質・地形の保存と活用	適正な評価の実施	短中期	実施していない	C	実施予定なし	環境課	
						実施していない		実施予定なし	生涯学習推進課	
				財源の確保	短期	実施していない	C	実施予定なし	環境課	
						実施していない		実施予定なし	生涯学習推進課	
				文化財の指定、開発の抑制	中期	都指定名勝「奥御岳景園地」、天然記念物「六枚屏風岩」、「大岳鍾乳洞」、「南沢鳥の巢石灰岩産地」を所有者の管理の下に保存、公開した。	A	A	都指定名勝「奥御岳景園地」、天然記念物「六枚屏風岩」、「大岳鍾乳洞」、「南沢鳥の巢石灰岩産地」を所有者の管理の下に保存、公開する。	生涯学習推進課
						実施していない	C		実施予定なし	都市計画課ほか
		郷土学習の支援（多様な連携づくり）	継続	実施していない	C	A	実施予定なし	環境課		
				ルビアとの事業連携を始め、横沢入里山保全管理員会会議へのオブザーバー参加、自然環境調査会議への参画等を行った。	A		ルビアとの事業連携を始め、横沢入里山保全管理員会会議へのオブザーバー参加、自然環境調査会議への参画等を行う。	生涯学習推進課		

分野	方針	施策	関連する施策・事業	実施時期	平成20年度		平成21年度	担当課		
					実績	評価	予定・進捗			
自然環境	骨格を成す5つの環境軸の保全	一般	地質・地形の保存と活用	都民や市民への広報活動（文化財図書等の発行）	継続	環境基本計画に基づき実施する自然環境調査において、地質・地形に関する項目を設け、今後のために現状を把握することとしている。	B	環境基本計画に基づき実施する自然環境調査において、地質・地形に関する項目を設け、調査を開始する。	環境課	
						東京都文化財ウィークに参加するとともに、所有者に呼びかけ、南沢島の巢石灰層の公開を支援し、特質ある地質・地質の周知を図った。また、三多摩郷土誌フェアにおいて、自然関連書籍の販売とPRを行った。さらに、「一房のぶどう」14・15号で、市内の天然記念物等を紹介し、その周知と保全意識の啓発の機会とした。	A			東京都文化財ウィークに参加するとともに、所有者に呼びかけ、南沢島の巢石灰層等の公開を支援し、特質ある地質・地質の周知を図る。また、天然記念物等を紹介した文化財マップを増刷発行し、三多摩郷土誌フェアにおいて、他の自然関連書籍と共に販売とPRを行う。さらに、「一房のぶどう」に天然記念物等を紹介し、その周知とともに保全意識の啓発の機会とする。
			文化財講座等の開催（市民カレッジ、市民解説員の活動推進）	継続	市民カレッジ等（主に市民解説員養成講座）・市内探訪（市民解説員による市内案内）を37回実施	A	市民カレッジ等（主に市民解説員養成講座）・市内探訪（市民解説員による市内案内）を37回実施（予定含む）	あきる野ルビア公民館		
					文化財講座「あきる野市の歴史はおもしろい」を4回開催したほか、企画写真展「五日市郷土館周辺の文化財 パート2」等を2回開催し、地質、地形等の特性についての環境保全啓発の機会とした。		体験教室や企画展、特別展を開催し、地質、地形等の特性についての環境保全啓発の機会とする。		生涯学習推進課	
生活環境	健康で安全な循環型のまちの実現	重点	公害の防止	事業所排水対策	-	水質汚濁防止法の特定施設に該当する事業所に対し、排水の水質調査を実施し、結果に基づき、必要な指導等を行っている。	A	平成20年度と同様である。	環境課	
				生活排水対策	-	（排水水質調査・是正指導）	実施していない	C	実施予定なし	環境課
						下水道への接続啓発・普及	広報、接続依頼通知の発送、戸別訪問によるチラシの配布を行った。	A	平成20年度と同様である。	下水道課
						下水道の整備	実施していない	C	実施予定なし	環境課
				下水道の整備面積16ヘクタールを実施した。	A	下水道の整備面積約8ヘクタールを実施する予定である。	下水道課			

分野	方針	施策	関連する施策・事業	実施時期	平成20年度		平成21年度	担当課				
					実績	評価	予定・進捗					
生活環境	健康で安全な循環型のまちの実現	重点	生活排水対策	合併処理浄化槽の設置補助（補助金）	-	合併処理浄化槽設置補助件数：8件 生活排水対策の一環として、国、都、市で下水道設置認可区域外における合併処理浄化槽設置に補助金交付	A	A	合併処理浄化槽設置補助件数：6件 平成20年度と同様である。	環境課		
						実施していない	C		実施予定なし	下水道課		
			-	下水道事業認可区域外の地域における汚水処理施設設置検討	実施していない	C	C	市の生活排水対策として、事務事業にて浄化槽行政の下水道課への移管提言を行った。その結果如何で検討する。	環境課			
					実施していない	C		実施予定なし	下水道課			
		一般	公害の防止	環境に関する情報の収集・公開（広報等）	継続	国、都などの情報収集に努め、必要に応じて広報や市ホームページで情報を公開している。		A		平成20年度と同様である。	環境課	
				環境関連講座の開催	継続	実施していない		C		実施予定なし	環境課	
				環境調査の実施（項目等の見直し・充実）	継続	これまでと同様に必要な環境調査を実施するとともに、環境の変化に合わせて、項目の見直し等を行っている。		A		平成20年度と同様である。	環境課	
				自動車による大気汚染の低減（自動車利用の抑制、エコドライブの推奨）	短期	エコドライブの推進をするパンフレットを常設し市民に啓蒙する。		B	A		平成20年度と同様である。	環境課
						CO2排出及び大気汚染を促す庁用車使用の燃料について、平成19年度比で1,601ℓ（4.54%）の削減が図られた。		A		今後は、独自の環境マネジメントシステムにより、CO2の排出量の更なる削減を推進する。	総務課	
						実施していない		C		実施予定なし	地域防災課	
				公共交通機関等の利用促進（駐輪場の整備、るのバス等の充実）	長期	実施していない		C	A		実施予定なし	環境課
						実施していない		C		実施予定なし	総務課	
						るのバスの利用促進と安全性の向上の為、時刻表の改定を行なった。		A		乗降調査の実施や、るのバス等地域公共交通検討委員会で公共交通機関のあり方について検討する。	地域防災課	

分野	方針	施策	関連する施策・事業	実施時期	平成20年度		平成21年度	担当課		
					実績	評価	予定・進捗			
生活環境	健康で安全な循環型のまちの実現	一般	公害の防止	低公害車の率先導入	継続	実施していない	C	A	実施予定なし	環境課
						自動車の買い替え時には低公害車を導入しているが、平成20年度の購入はなかった。	A		新たな購入予定なし	総務課
						「低排出ガス重量車」に認定されている車両を消防車として導入している。コミュニティバスに関しては平成20年度は導入していない。	A		平成20年度と同様である。	地域防災課
				低公害車の普及・啓発（情報提供）	継続	東京都等を通じて寄せられる低公害車の情報や融資制度等、必要に応じて情報提供を図っている。	A	A	平成20年度と同様である。	環境課
						実施していない	C		実施予定なし	総務課
						実施していない	C		実施予定なし	地域防災課
				粉じん防止対策の充実	継続	粉じん苦情件数：3件 都条例である「環境確保条例」等に基づき、工場等に対して粉じん発生防止を指導するとともに、苦情が発生した際には、苦情原因者に対して必要な指導を実施し、改善を求めている。	A	粉じん苦情件数：1件 平成20年度と同様である。	環境課	
				悪臭防止対策の充実	継続	悪臭苦情件数：4件 都条例である「環境確保条例」等に基づき、工場等に対して悪臭発生防止を指導するとともに、苦情が発生した際には、苦情原因者に対して必要な指導を実施し、改善を求めている。	A	悪臭苦情件数：3件 平成20年度と同様である。	環境課	
家庭・事業所排水対策（普及・啓発の実施）	継続	水質汚濁（排水に係るもの）苦情件数：1件 合併処理浄化槽設置補助金の交付等を通じて適切な排水処理について啓発を図るとともに、苦情が発生した際には必要な指導を行い、改善を求めている。	A	水質汚濁（排水に係るもの）苦情件数：2件 平成20年度と同様の状況である。	環境課					

分野	方針	施策	関連する施策・事業	実施時期	平成20年度		平成21年度	担当課	
					実績	評価	予定・進捗		
生活環境	健康で安全な循環型のまちの実現	一般	公害の防止	工場・事業場からの騒音防止対策の充実	短期	工場・事業場に関する騒音苦情件数：5件 都条例である「環境確保条例」等に基づき、工場等に対して粉じん発生防止を指導するとともに、苦情が発生した際には、苦情原因者に対して必要な指導を実施し、改善を求めている。	A	苦情が発生した際には、苦情原因者に対して必要な指導を実施し、改善を求めている。	環境課
				道路交通騒音対策の実施（都等への要望）	短期	市独自の要望はしていない	C	未定	建設課
				近隣騒音防止対策の充実（啓発・指導）	短期	近接騒音苦情件数：12件 苦情が発生した際に、現地を確認のうえ、必要な指導等を行っている。	A	近接騒音苦情件数：10件 平成20年度と同様である。	環境課
				航空騒音対策の実施	継続	苦情件数：2件 苦情が寄せられた際に騒音発生時間帯等を把握し、横田防衛事務所を確認するとともに、配慮を要請している。 未然防止措置として、市の行事等を事前に横田防衛事務所に伝え、訓練計画策定の際に配慮を要請している。	A	苦情件数：2件（これまで） 苦情が寄せられた際に騒音発生時間帯等を把握し、横田防衛事務所を確認するとともに、配慮を要望する。また、未然防止措置として、市の行事等を事前に横田防衛事務所に伝え、訓練計画策定の際に配慮を要請する。	企画政策課
				有害化学物質に係る情報の充実（情報提供）	継続	東京都等を通じて寄せられる有害化学物質の情報等について、必要に応じて周知を図っている。	A	平成20年度と同様である。	環境課
				有害化学物質の使用の適正化の促進（届出に係る指導）	継続	有害化学物質使用届出件数：13件 有害化学物質を使用している事業者に対し、毎年、使用量報告を提出してもらい、使用の適正化を推進している。	A	有害化学物質使用届出件数：11件（目安） 平成20年度と同様の状況である。	環境課
				振動防止対策の充実（苦情に伴う指導）	継続	振動苦情件数：0件 都条例である「環境確保条例」等に基づき、工場等に対して振動発生防止を指導するとともに、苦情が発生した際には、苦情原因者に対して必要な指導を実施し、改善を求めている。	A	振動苦情件数：0件 平成20年度と同様である。	環境課

分野	方針	施策	関連する施策・事業	実施時期	平成20年度		平成21年度	担当課		
					実績	評価	予定・進捗			
生活環境	健康で安全な循環型のまちの実現	一般	公害の防止	土壌汚染防止対策の実施（指導や調査の奨励）	継続	土壌汚染調査結果報告書提出件数：0件 都条例である「環境確保条例」等に基づき、有害化学物質を取り扱っていた工場等を除却する際に、土壌汚染調査の実施及び報告の提出等を指導している。	A	土壌汚染調査結果報告書提出件数：1件（目安） 平成20年度と同様である。	環境課	
				家畜のふん尿等の衛生管理の推進（指導、巡回・指導、排せつ物処理施設の整備）	継続	畜産農家の巡回指導を実施	A	巡回指導を予定	農林課	
				地下水保全対策の充実（揚水規制）	継続	地下水揚水量報告書提出件数：14件 一定規模以上の揚水施設を設置する際は届出書を提出してもらうとともに、毎年、揚水量報告書を提出してもらい、適正な地下水の揚水に努めてもらっている。	A	地下水揚水量報告書提出件数：13件（目安） 平成20年度と同様である。	環境課	
						かん水施設管理組合維持管理している。				かん水施設管理組合維持管理している。
				光害防止対策の研究	継続	光害に対する苦情件数：0件 現在のところ、光害に対する苦情は寄せられていないが、都のガイドラインの内容の把握など、研究に努めている。	A	光害に対する苦情件数：0件 平成20年度と同様である。	環境課	
		重点	循環型社会の構築	循環型社会構築の推進	廃棄物減量等推進審議会の開催	-	市長の諮問機関であり、一般廃棄物の処理に係る変更がある場合諮問を行う。次年度処理計画の諮問1回	A	平成20年度と同様である。	環境課
					「ごみ会議」の運営・推進	-	全体会議開催10回 情報誌「へらすぞう」発行2回 生ごみ処理講習会・マイバック持参キャンペーンを行った	A	平成20年度と同様である。	環境課
					ごみ減量・リサイクル意識の啓発（情報誌「へらすぞう」の発行等）	-	ごみの減量、資源化をはじめとする環境問題の啓発を目的にリサイクルフェアを年2回実施。フリママーケット、不要家具等の再利用J-ナ、修理屋さんJ-ナ（玩具・包丁砥ぎ）秋には、環境問題啓発ポスター展示、実施情報誌「へらすぞう」発行2回	A	平成20年度と同様である。	環境課

分野	方針	施策	関連する施策・事業	実施時期	平成20年度		平成21年度	担当課	
					実績	評価	予定・進捗		
生活環境	健康で安全な循環型のまちの実現	一般	循環型社会の構築	グリーン購入の推進 (考え方や商品等の紹介・PR)	短期	実施していない	C	検討する。	環境課
				省資源(レジ袋削減・簡易包装等)・ロングライフ (長寿命)化の推進(情報提供・意識啓発)	短期	ごみの減量を目的に、市内の大型店で、あきる野ごみ会議を中心にマイバック持参キャンペーンを実施	A	取り組み方法を検討中	環境課
				エコショップ認定制度の検討	中期	実施していない	C	平成20年度と同様である。	環境課
						実施していない		実施予定なし	商工観光課
				リサイクルフェアの実施	継続	ごみの減量、資源化をはじめとする環境問題の啓発を目的に年2回実施。リ・マーケット、不要家具等の再利用コーナー、修理やさんコーナー(玩具・包丁砥ぎ)秋には、環境問題啓発パネル展示会を実施	A	平成20年度と同様である。	環境課
				廃食油石けんづくりの普及	継続	廃食油を利用した石けんづくりは、現在のところ3団体(年間8回)が実施しており、秋のリサイクルフェアでは、来客者に配布し、普及を図っている。	A	平成20年度と同様である。	環境課
				生ごみリサイクルの促進 (生ごみ処理機導入補助・EM菌バケツ貸出)	継続	生ごみ堆肥化処理機器購入費の補助及びEM菌バケツ貸与、段ボール方式生ごみ処理講習会の実施 電動式生ごみ処理機 26基 コンポスト 26基 EM菌バケツ104世帯 203個	A	平成20年度と同様である。	環境課
				省資源型経営の推進(国や都への働きかけ)	長期	実施していない	C	実施予定なし	環境課
				ごみの戸別収集・有料化	継続	平成16年4月に実施、ごみの減量、分別の徹底を図り、排出者責任を明確にするため実施。前年比2.5%の減量	A	平成20年度と同様に実施予定。	環境課
資源集団回収の実施	継続	ごみの減量、資源化を推進し資源循環型社会の推進を図る。 103団体 回収量 2,071トン	A	平成20年度と同様である。	環境課				

分野	方針	施策	関連する施策・事業	実施時期	平成20年度		平成21年度	担当課			
					実績	評価	予定・進捗				
生活環境	健康で安全な循環型のまちの実現	一般	循環型社会の構築	ペットボトル等拠点回収実施	継続	毎週2回拠点数回収する。回収箇所112箇所 回収日数103日 回収量 117トン	A	平成20年度と同様である。	環境課		
				新たなリサイクルシステムの検討	中期	実施していない	C	実施予定なし	環境課		
				落ち葉・剪定枝等のリサイクル方法の検討	長期	実施していない	C	実施予定なし	環境課		
				環境低負荷型の収集の実現（効率的な収集ルートを選定、収集車の低公害化）	継続	委託事業により、環境低負荷型の収集を行った。	A	平成20年度と同様である。	環境課		
				ごみ焼却に伴う環境負荷の低減（ダイオキシン類の発生抑制等）	継続	市のごみは、西秋川衛生組合の焼却場で焼却処理しているが、環境基準に対応するよう施設の改善をしている。	A	平成20年度と同様である。	環境課		
				清掃工場の適正管理	継続	市のごみは、西秋川衛生組合の処理場で全て処理しているが、環境基準に対応するよう施設の改善をしている。	A	平成20年度と同様である。	環境課		
	身近な自然を生かしたまちの創造	重点	市街地における緑の確保	地元野菜の普及・活用（食育）	施設園芸（温室等）化	-	農家からの要望なし。3直売所の農産物売上調査	A	農家からの要望なし。3直売所の農産物売上調査	農林課	
					学校給食等への供給検討・実施	-	試験的に、市立保育園に野菜を供給した。	B	試験的に、市立保育園に野菜を供給する。	農林課	
				農業の振興・支援	後継者の育成支援（助成等）	-	補助金の支出 八王子の酪農家及び野菜農園を視察	A	補助金の支援と先進地視察	農林課	
					獣害防止対策の実施（被害状況のモニタリング、電気柵設置）	-	有害鳥獣捕獲の実施 電気柵の設置	A	有害鳥獣捕獲の実施 電気柵の設置	農林課	
				農地の適正管理と活用	生産緑地制度の推進・管理・追加指定（希望者把握・協議）	-	平成21年度の指定に向け、手続きを行った。	B	A	追加指定の実施	都市計画課
					生産緑地制度の推進・管理・追加指定（希望者把握・協議）	-	生産緑地の追加指定について、農家に情報提供をした。	A		農地パトロールを実施する。	農林課
市民農園制度の活用・取組方策の検討（遊休農地の活用ほか） ・市民農園の希望把握・貸出	-	農園貸付と講習会実施	A	農園貸付と講習会実施	農林課						

分野	方針	施策	関連する施策・事業	実施時期	平成20年度		平成21年度	担当課			
					実績	評価	予定・進捗				
生活環境	身近な自然を生かしたまちの創造	一般	市街地における緑の確保	公園の整備の推進	継続	二宮地区親水散策路整備工事 1.0箇所（4期目で完了）	A	実施予定なし	建設課 区画整理推進室		
						区画整理事業や開発等により公園を確保する。		平成20年度と同様である。	環境課		
				緑化の推進（開発時の緑化指導）	継続	ふるさとの緑地保全条例に基づき緑化指導を行う。	A	平成20年度と同様である。	環境課		
						あきる野市宅地開発等指導要綱に基づき緑化指導を行った。		あきる野市宅地開発等指導要綱に基づき緑化指導	都市計画課		
				緑化の効果のPR	中期	実施していない	C	実施予定なし	環境課		
				保存樹木・保存緑地の指定	継続	保存樹木の指定を推進する。	A	平成20年度と同様である。	環境課		
		みどりの大切さのPR	継続	具体的な取組みには至っていない。	C	平成20年度と同様である。	環境課				
		重点	魅力ある川づくり	市民参加による清流の保全	清流保全協力員活動（看板の設置等）	-	清流保全条例に基づき設置した清流保全協力員の協力のもと、清流保全看板の設置、ホタルの生息状況調査等を実施している。	A	A	平成20年度と同様である。	環境課
							実施していない	C		実施予定なし	商工観光課
					市民参加型イベントの検討・実施	-	現在のところ、イベントの検討・実施には至っていない。	C	平成20年度と同様である。	環境課	
							実施していない		実施予定なし	商工観光課	
					活動の公表の検討	-	実施していない	C	実施予定なし	環境課	
							実施していない		実施予定なし	商工観光課	
					河川景観の整備	-	実施していない	C	実施予定なし	環境課	
実施していない	実施予定なし						商工観光課				
川遊びのマナー等の向上（マナーの周知・清掃活動・不法投棄防止）	-	ホームページを活用し、マナー向上の啓発を行っている。	A	平成20年度と同様である。	環境課						
		観光協会が管理運営する市内3か所のバーベキュー場のうち、1か所については直火でなく、炉を使用している。他の2か所についても、炉の使用を検討している。		平成20年度と同様である。	商工観光課						

分野	方針	施策	関連する施策・事業	実施時期	平成20年度		平成21年度	担当課		
					実績	評価	予定・進捗			
生活環境	身近な自然を生かしたまちの創造	重点	ホタルが棲める川づくり	ホタルが見られる場所の調査	-	清流保全協力員の協力のもと、ホタルの生息状況調査を実施した。	A	A	平成20年度の調査結果を基に追跡調査を実施する。	環境課
				実施していない	C	実施予定なし	建設課			
			ホタルが棲める川づくり（ホタルの保護など）	-	ホタルの里づくり事業として、ホタルの養殖施設の管理を1団体に委託しているとともに、ホタルの里づくり事業補助金を2地区に交付している。	A	A	平成20年度と同様の事業で実施。補助金交付団体が2団体の予定。	環境課	
			実施していない	C	実施予定なし	建設課				
			子どもの水辺事業の推進	-	実施していない	C	実施予定なし	環境課		
				実施していない	C	実施予定なし	建設課			
				平井川こどもの水辺協議会への参画 ・会議の開催支援と出席（2回） （5月19日、10月15日） ・川カキ新聞、募集チラシ等の配布協力、カレンダーの掲示	A	A	会議開催支援と出席 6月8日、10月中旬 川カキ新聞、募集チラシの配布協力	生涯学習推進課		
			一般	魅力ある川づくり	親水散策路の整備の推進（再掲）	継続	二宮地区親水散策路整備工事1.0箇所（4期目で完了）	A	実施予定なし	建設課 区画整理推進室
				あきる野百景の選定	短中期	あきる野百景の応募を締め切り、審査を開始した。	B	B	あきる野百景を決定する。	環境課
						実施していない	C		実施予定なし	商工観光課
		実施していない				C	実施予定なし		都市計画課	
		あきる野百景の保全・活用の検討	長期	実施していない	C	あきる野百景マップを作成し、公表する。	環境課			
				実施していない		実施予定なし	商工観光課			
				実施していない		実施予定なし	都市計画課			
散策路・遊歩道の整備（親水散策路の整備：再掲）	継続	二宮地区親水散策路整備工事1.0箇所（4期目で完了）	A	実施予定なし	建設課 区画整理推進室					
		倒木や雑草が繁茂しているなど、通行に支障を来している箇所について、除去等の対応を図った。		緊急雇用創出事業において、市内散策ルート全11コースの調査及び整備を行う。	商工観光課					
水と緑のマップの充実	長期	実施していない	C	平成20年度と同様である。	環境課					

分野	方針	施策	関連する施策・事業		実施時期	平成20年度		平成21年度	担当課		
						実績	評価	予定・進捗			
生活環境	美しく清潔なまちの形成	重点	景観の整備	良好な街並みづくり (地区計画)	(区画整理事業区域・線引き変更箇所)	-	○武蔵引田駅周辺地区まちづくり協議会発足(計7回の協議会開催) ○現況測量を実施 ○権利関係調査を実施	A	A	○まちづくり基本計画の策定 ○地区界測量の実施 ○不動産鑑定評価の実施 ○交通量調査の実施 ○まちづくり協議会の開催(計3回予定) ○換地勉強会の開催(計4回予定)	区画整理推進室
							実施していない	C	実施予定なし	都市計画課	
				商店街の景観整備	(装飾灯の設置)	-	実施していない	C	実施予定なし	商工観光課	
				歩きやすいまちづくり	(散策路、遊歩道の整備)	-	二宮地区親水散策路整備工事1.0箇所(4期目で完了)	A	実施予定なし	建設課	
							倒木や雑草が繁茂しているなど、通行に支障を来している箇所について、除去等の対応を図った。		平成20年度と同様である。	商工観光課	
				良好な街並みづくり(地区計画の活用)		継続	地区計画に基づき、地区の特性にあった良好な環境のまちづくりを進めている。	A	平成20年度と同様である。	都市計画課	
		一般	景観の整備	景観保全・形成の方向性の決定 (都市景観ガイドラインの策定等)	超長期	実施していない	C	実施予定なし	環境課		
						実施していない		実施予定なし	都市計画課		
				市民参加型のまちづくりに向けた意識啓発(a.マナーやルール、b.まちづくり教育・組織づくり)	a.短期 b.超長期	実施していない	C	実施予定なし	環境課		
						実施していない		実施予定なし	建設課		
				まちかど広場等の整備		継続	二宮地区親水散策路整備工事1.0箇所(4期目で完了)	A	実施予定なし	建設課 区画整理推進室	
				買い物マップの作成		短期	実施していない	B	実施予定なし	商工観光課	
				観光スポットのPR		中期	ホームページやパンフレット設置により、PRを行っている。	A	平成20年度と同様である。	商工観光課	
		不適正な屋外広告物(看板等)の指導、撤去		継続	1,418枚撤去した。	A	1,276枚の撤去を予定している。	建設課			
		電線の地中化の検討		短期	実施していない	C	実施予定なし	建設課			
実施していない	実施予定なし				区画整理推進室						

分野	方針	施策	関連する施策・事業	実施時期	平成20年度		平成21年度	担当課		
					実績	評価	予定・進捗			
生活環境	美しく清潔なまちの形成	重点 景観の整備 清潔なまちづくり	たばこ・ごみのポイ捨て防止	意識啓発	-	産業祭でたばこのマナー向上の普及を行っている。	B	平成20年度と同様である。	環境課	
			一斉清掃の実施	-	-	年2回、春、秋に実施 春14,501人参加 32.2トン収集 秋15,142人参加 33.3トン収集	A	平成20年度と同様である。	環境課	
			ボランティア活動の推進	(ボランティア袋の配布、収集ごみ等の回収)	-	配布箇所 11施設 配布枚数 ・可燃大 1,225組 ・可燃小 353組 ・不燃大 734組 ・不燃小 329組	A	平成20年度と同様である。	環境課	
		一般 清潔なまちづくり	ポイ捨て防止条例の研究		中期	現在のところ、ポイ捨て防止条例について、他市の取組の情報収集及び研究を行っている。	B	平成20年度と同様である。	環境課	
			不法投棄防止対策の充実		短期	空き地への不法投棄防止対策として、適正な管理を周知した。	A	平成20年度と同様である。	環境課	
			ごみ会議の開催		継続	全体会議開催10回 情報誌「へらすぞう」発行2回 生ごみ処理講習会・マイバック持参キャンペーンを行った。	A	平成20年度と同様である。	環境課	
			道路・公園・公共建物等の適正管理の実施		継続	行政による管理のほか、市民がボランティア袋を利用したゴミ等の収集等を行っている。	A	A	公園や道路の清掃、樹木や雑草の管理等について市民参加制度の検討を行う。	環境課
						実施していない	C		実施予定なし	建設課
			空き地の適正管理		継続	あき地の適正管理に対する苦情件数：36件（目安） あき地の管理適正化に関する条例に基づき、管理のされていないあき地の所有者に対し、草刈り等を実施するよう、指導している。	A	あき地の適正管理に対する苦情件数：25件（目安） 平成20年度と同様である。	環境課	
			ペットの飼い方等の意識啓発		継続	広報紙等によりペットの飼い方等の啓発活動を実施した。	A	平成20年度と同様である。	健康課	

分野	方針	施策		関連する施策・事業	実施時期	平成20年度		平成21年度	担当課	
						実績	評価	予定・進捗		
生活環境	美しく清潔なまちの形成	一般	清潔なまちづくり	苦情対策	継続	ペットに関する苦情件数：0件（目安） ペットに関する苦情については、東京都や健康課と連携し、対応しているところであり、環境衛生の観点から、可能は範囲で、飼い主に対して適正な飼育の依頼をしている。	A	ペットに関する苦情件数：1件（目安） 平成20年度と同様である。	環境課	
						(犬のフンの苦情) 苦情者等に啓発用注意看板(小看板)を配付、また、広報紙等によりマナーを守るよう啓発活動を実施した。		平成20年度と同様である。	健康課	
エネルギー環境	省エネルギーの推進	重点	市全体での省エネルギーの推進	省エネ教育の推進	-	実施していない	C	A	実施予定なし	環境課
						道徳授業地区公開講座として環境関係の授業を述べ40回行った。	A		道徳授業地区公開講座として環境関係の授業を述べ40回行う予定である。	指導・学務課
				事業所への働きかけ	-	実施していない	C	実施予定なし	環境課	
						実施していない		実施予定なし	指導・学務課	
		制度の検討	-	-	C	実施予定なし	環境課			
		一般	市全体での省エネルギーの推進	市全域のエネルギー使用量の把握	短期	温室効果ガス排出量は、把握することが可能になった。	B	平成20年度と同様である。	環境課	
		重点	自動車対策	エコドライブの普及	各種支援制度の利用等の検討	-	各種情報収集を行ったが、本市に適する支援制度がなく、さらに情報収集・検討を行うこととした。	C	平成20年度と同様である。	環境課
啓発の実施	-				省エネ型生活10か条を策定し、エコドライブも含め、全世帯に配布を行い、啓発を行った。	A	平成20年度と同様である。	環境課		

分野	方針	施策	関連する施策・事業	実施時期	平成20年度		平成21年度	担当課		
					実績	評価	予定・進捗			
エネルギー環境	省エネルギーの推進	重点	自転車利用の促進	アンケート調査の実施	-	平成19年度実施済み	F	F		環境課
						実施していない	C		実施予定なし	建設課
						実施していない	C		実施予定なし	地域防災課
			自転車利用の促進	施設整備の実施	-	実施していない	C	B	実施予定なし	環境課
						平成18年度に武蔵増戸駅の駐輪場の整備を行ったがその後取組は行っていない。	B		実施予定なし	建設課
						実施していない	C		実施予定なし	地域防災課
			自転車利用の促進	自転車優遇方策の検討	-	実施していない	C	実施予定なし	環境課	
						実施していない		実施予定なし	建設課	
						実施していない		実施予定なし	地域防災課	
		一般	自動車対策	「車に乗らない日」の普及・啓発	短期	実施していない	C	実施予定なし	環境課	
				公共交通機関の利用促進	中期	実施していない	C	A	実施予定なし	環境課
						会議回数13回 JR五日市線複線化促進協議会、路線バス等公共交通連絡会等の活動を通じ、JR五日市線の改善要望など、公共交通の利便性の向上に取り組んでいる。	A		会議回数13回（予定） JR五日市線複線化促進協議会、路線バス等公共交通連絡会等の活動を通じ、JR五日市線の改善要望など、公共交通の利便性の向上に取り組む。	企画政策課
				自転車専用のインフラ整備	長期	実施していない	C	実施予定なし	建設課	
				エコドライブの実践	短期	実施していない	C	実施予定なし	環境課	
				低公害車の率先導入（再掲）	継続	実施していない	C	A	実施予定なし	環境課
						自動車の買い替え時に低公害車を導入しているが平成20年度の購入はなかった。	A		新たな購入予定なし	総務課
低公害車の普及・啓発（再掲）	継続	東京都等を通じて寄せられる低公害車の情報や融資制度等、必要に応じて情報提供を図っている。	継続	A	平成20年度と同様である。	環境課				
燃料電池車両の開発動向に対応した施策の実施（エコエネルギーステーションの設置研究ほか）	中期	実施していない	C	実施予定なし	環境課					
		情報収集に努めている。		情報収集に努める。	企画政策課					

分野	方針	施策	関連する施策・事業	実施時期	平成20年度		平成21年度	担当課				
					実績	評価	予定・進捗					
エネルギー環境	省エネルギーの推進	重点	省エネルギー対策の普及・啓発	情報提供と協力呼びかけ	-	エコフェアやリサイクルフェアにおいて省エネの啓発を行った。	B	省エネルギーへの意識を高めるため新たな制度等も踏まえ、啓発を図っていく。	環境課			
				セミナーの開催	-	実施していない	C	実施予定なし	環境課			
			省エネ型生活10か条の普及	-	省エネ型生活10か条を策定し、市内全世帯にリーフレットを配布し、周知した。	A	省エネ型生活10か条を推進するため、環境家計簿の作成をはかる。	環境課				
			環境家計簿によるエネルギー管理	環境家計簿（家庭版ISO）等の普及	-	省エネ型生活10か条の定着を優先しており、環境家計簿の作成には着手していない。	C	省エネ型生活10か条を発展させ、環境家計簿を作成する。	環境課			
		省エネモニター制度の実施		-	環境委員会委員の中から、省エネ型生活10か条モニターを募集し、モニター制度を開始した。	A	モニター拡大につき検討する。	環境課				
		一般	電力使用量の削減	家庭での省エネルギー生活の普及・啓発（エコハウス等の情報提供）		短期	パンフレット等を設置し、周知を行った。	B	平成20年度と同様である。	環境課		
				事業者への省エネルギー対策の普及・啓発		短期	パンフレット等を設置し、周知を行った。	B	平成20年度と同様である。	環境課		
				事業所のエネルギーマネジメントの普及		中期	実施していない	C	実施予定なし	環境課		
				中小事業所や商店に対する普及・啓発		中期	実施していない	C	実施予定なし	環境課		
				公共施設での環境マネジメントシステムの認証取得拡大	長期	地球温暖化防止対策実行計画との統合を図り、独自の環境マネジメントシステムの構築を検討した。		A	平成20年度と同様である。	環境課		
						ISO14001の取組により、庁舎の電気使用量について対19年度比で121,336kWh（8.01%）の削減が図られた。			今後は、独自の環境マネジメントシステムにより、更なる電気使用量の削減を推進する。	総務課		
		新エネルギーの導入	重点	新エネルギー技術の活用	木質バイオマスの導入	温浴施設への導入	-	「瀬音の湯」へのバイオマスボイラーの導入は、平成19年4月の瀬音の湯オープンと同時に完了している。	F		企画政策課	
						炭等の利用促進	-	環境経済部においてバイオマスに関する検討が行われることとなり、企画政策部としての直接的な携わりは無くなった。	-	C	-	企画政策課
							実施していない	C	実施予定なし	商工観光課		

分野	方針	施策	関連する施策・事業	実施時期	平成20年度		平成21年度	担当課		
					実績	評価	予定・進捗			
エネルギー環境	新エネルギーの導入	重点	新エネルギー技術の活用	普及啓発・環境教育の実施	-	実施していない	C	A	実施予定なし	環境課
						「瀬音の湯」は新四季創造株式会社により運営されており、見学受付等も同社が行っているため、企画政策部としての直接的な関わりは無くなった。	-		-	企画政策課
						受入件数：31件 視察等に応じ対応を行った。	A		視察等の受け入れをする。	商工観光課
			見学会、教育プログラムの実施	-	実施していない	C	実施予定なし	環境課		
					「瀬音の湯」は新四季創造株式会社により運営されており、見学受付等も同社が行っているため、企画政策部としての直接的な関わりは無くなった。		-	企画政策課		
					実施していない		実施予定なし	商工観光課		
		一般	新エネルギー技術の活用	家庭での新エネルギーの導入促進	短期	パンフレット等を設置し、周知を行った。	B	平成20年度と同様である。	環境課	
				事業所での新エネルギー導入の促進	短期	パンフレット等を設置し、周知を行った。	B	平成20年度と同様である。	環境課	
				新エネルギーに関する情報の入手と普及・啓発	短期	パンフレット等を設置し、周知を行った。	A	平成20年度と同様である。	環境課	
		一般	リサイクル型エネルギーの利用	焼却炉の効率的な稼働の促進	短期	実施していない	C	実施予定なし	環境課	
				ごみ焼却余熱の利用	中期	実施していない 職員の手洗い用の温水に利用している。	C B	B	実施予定なし 平成20年度と同様である。	環境課 西秋川衛生組合
		一般	最新動向の把握及び調査研究	新たな新エネルギー技術の導入検討	中期	バイオマスエネルギーの推進の研究	C	平成20年度と同様である。	環境課	
						新たなエネルギーの導入が無く、特記事項として仕様書に盛り込む措置なし。		新たなエネルギー技術導入の際、仕様書に盛り込む等の措置をとる。	契約管財課	
						実施していない		実施予定なし	施設営繕課	

分野	方針	施策	関連する施策・事業	実施時期	平成20年度		平成21年度	担当課		
					実績	評価	予定・進捗			
エネルギー環境	森林・緑地の拡大によるCO ₂ の吸収	一般	森林の保全	森林のCO ₂ 吸収量に関する普及・啓発	短中期	実施していない	C	実施予定なし	環境課	
						実施していない		実施予定なし	農林課	
						実施していない		実施予定なし	指導・学務課	
				森林等の適正管理・保全の促進（再掲）	継続	実施していない	C	A	実施予定なし	環境課
						森林再生事業（間伐）を実施した。			A	平成20年度と同様である。
				総合的な森林保全・再生策の検討（再掲）	中期	実施していない	C		平成20年度と同様である。	環境課
						実施していない			実施予定なし	商工観光課
						実施していない			実施予定なし	農林課
				地域林業の活性化（再掲）	短中期	実施していない	C	A	実施予定なし	環境課
			実施していない			C			実施予定なし	商工観光課
			林務事務全般			A			平成20年度と同様である。	農林課
			材木生産の合理化とブランドイメージの向上	中期	実施していない	C		実施予定なし	環境課	
					実施していない			実施予定なし	商工観光課	
					実施していない			実施予定なし	農林課	
			木材加工産業の育成	中期	実施していない	C	B	実施予定なし	環境課	
実施していない	C	実施予定なし			商工観光課					
秋川木材協同組合への支援（多摩産材モデルハウス）	B	秋川木材協同組合への支援			農林課					

分野	方針	施策	関連する施策・事業	実施時期	平成20年度		平成21年度	担当課		
					実績	評価	予定・進捗			
エネルギー環境	森林・緑地の拡大によるCO ₂ の吸収	一般	緑化の推進	街路樹、公園樹木の拡大	継続	公園については、予算の確保が困難なことから具体的な取組みを行っていない。	C	苗木の無料配布等を利用し、緑化の充実を図る。	環境課	
						実施していない		実施予定なし	建設課	
				家庭等での植樹の推進（再掲）	中期	実施していない	C	実施予定なし	環境課	
			グリーンリサイクル（落葉・剪定枝）の推進（再掲）	中期	公共事業で排出される落葉、剪定枝の一部は民間業者によりチップ、堆肥化されている。	B	平成20年度と同様である。	環境課		
人の活動	市民・事業者・市の協働による取組の推進	一般	情報の共有	「環境白書」の作成・公表	短期	平成19年度実績と平成20年1月状況で内部資料として作成。	B	平成20年度環境白書を発行する。	環境課	
				環境に関する情報の収集・公開	継続	国、都などの情報収集に努め、必要に応じて広報や市ホームページで情報を公開している。	A	平成20年度と同様である。	環境に関する図書を120冊購入し、貸出しを行った	図書館
										環境に関する図書を120冊購入予定
				研究・活動実績等の発表の場づくり	中期	実施していない	C	実施予定なし	環境課	
				環境情報サイトの立ち上げ	中期	実施していない	C	実施予定なし	環境課	
		環境情報コーナー等の機能整備の検討	長期	実施していない	C	実施予定なし	環境課			
		一般	環境教育の推進	環境セミナー・講座等の充実	継続	実施していない	C	A	実施予定なし	環境課
						各教科等の学習に加えて環境学習「アクション7」を全小・中学校で実施した。	A		毎年6月を「CO2削減アクション月間」として定め、全小・中学生にCO2削減チェックシートの記入を実施した。	指導・学務課
						放課後こども教室において、自然観察等（9月3日平井川で実施）の事業を取り入れ、身近な環境保全の機会を提供する。	A		前年に引き続き放課後子ども教室において、自然観察教室を実施し、身近な環境保全の機会を提供する。	生涯学習推進課
				出前講座等の開催	中期	実施していない	C	実施予定なし	環境課	
						実施していない		実施予定なし	指導・学務課	
		実施していない		実施予定なし	生涯学習推進課					
		環境教育・環境学習の場の充実	中期	実施していない	C	自然環境調査において観察会を予定している。	環境課			
				実施していない		実施予定なし	指導・学務課			
				実施していない		実施予定なし	生涯学習推進課			

分野	方針	施策		関連する施策・事業	実施時期	平成20年度		平成21年度	担当課
						実績	評価	予定・進捗	
人の活動	市民・事業者・市の協働による取組の推進	一般	環境教育の推進	地域の人材活用制度の構築	中期	実施していない	C	実施予定なし	環境課
						実施していない		実施予定なし	指導・学務課
						実施していない		実施予定なし	生涯学習推進課
		一般	環境パートナーシップの形成	協働・団体等のネットワーク化	短期	実施していない	C	実施予定なし	環境課
				市民・事業者・市の協働事業等の推進	短期	実施していない	C	実施予定なし	環境課
				問題提起・政策提案等ができる仕組みの検討	長期	実施していない	C	実施予定なし	環境課
		一般	様々な仕組みの検討	財源の確保の検討	中長期	実施していない	C	実施予定なし	環境課
				ボランティアの活用の仕組みづくり	長期	自然環境調査について市民によるボランティア活動を検討。	B	自然環境調査をボランティアで実施。	環境課
				点検・評価への参加の充実	中期	内部資料としての環境白書は作成したが、点検・評価までは至っていない。	C	平成20年度の進捗状況、目標達成状況等をもとに点検・評価を行っていく。	環境課
				「(仮)あきる野市環境委員会」の設置	短期	平成19年9月設置済み	F		環境課
				家庭版・学校版ISO等の仕組み検討	中期	実施していない	C	実施予定なし	環境課
				事業者のマネジメントシステム導入支援	中期	実施していない	C	実施予定なし	環境課
経済的手法の研究	長期	実施していない	C	実施予定なし	環境課				